

タクシーメーター装置検査用基準器仕様書

本仕様書は、栃木県（以下「甲」という。）が発注するタクシーメーター装置検査用基準器（以下「基準器」という。）を受注する者（以下「乙」という。）の納入要件について、必要な事項を定めるものである。

- 1 購入等件名 タクシーメーター装置検査用基準器 1 基
- 2 数量 1 基
- 3 構成・機能等
装置の満たすべき構成・機能は、別添「装置の構成・機能等」のとおりとする。
- 4 検査のための必要書類
納品には、完了報告書等の書類を併せて提出すること。
- 5 納入期限
令和8(2026)年3月25日（水）（ただし、基準器の設置時期については、甲の実施するタクシーメーター装置検査の日程と重ならないよう履行計画を立てること。）
- 6 納入場所 栃木県計量検定所 宇都宮検査場
(栃木県宇都宮市ゆいの杜 1-5-64)
- 7 履行範囲
別添「装置の構成・機能等」に基づく設計、製作、組み立て、搬入、配管、配線、既設品撤去（矢崎総業株式会社Y-4型1基）、据え付け、試運転、調整、操作説明等を含むものとする（既設品の処分は含まない）。
- 8 養生
乙は、搬入に当たって、施設の柱、壁等を傷つけないように養生を行うこと。
なお、傷つけた場合にあっては速やかに報告し、現状復帰を行うこと。
- 9 関係法令の準拠
(1) 計量法関係法令に準拠した構造とし、同法に基づく基準器検査に合格するものであること。
(2) 労働安全衛生法等関係法令を遵守した構造とすること。
- 10 その他
(1) 既設の配置図・ピット図及び現況写真は別紙のとおり。
(2) 乙は、契約後速やかに基準器を設置するピット図面及び工程表を提出すること。
(3) 乙は、甲の実施する装置検査に支障を来たさないよう確実な技術支援体制及び部品供給体制を有すること。
(4) アフターサービスやマニュアルについては、日本語による対応であること。
(5) 乙は、装置を設置する建物構造、基礎及び電源容量等の設置環境については立会者と十分協議しトラブル発生の未然防止を図ること。

装置の構成・機能等

1 主装置

(1) ローラーの配置

主ローラーは両輪直結式・補助ローラー付きであること。

(2) ローラーの寸法

主ローラーの幅が650ミリメートル以上であり、主ローラーの円周の長さが500ミリメートル以上であること。

(3) 制動装置

制動装置を有していること。

(4) 許容荷重

1トン以上であること。

(5) 主ローラーの許容回転速度

45km/h以上であること。

2 距離測定カウンター

4桁表示とし、ラップ計数方式であること。

ただし、計数は連続積算とし、スイッチにより任意に一時停止ができること。

3 手元操作ボックス

ボタンの凸部が小さく、上部又は下部方向に配線が出せる形状であること。

また、次のリモートコントロールスイッチボタンを有すること。

(1) モーター起動・停止

(2) カウンターリセット・ストップ

4 電源装置

(1) AC三相200V（ローラー本体部）、AC単相100V（カウンター部）

(2) 電線管を使用して手元開閉器の二次側以降の配線工事（AC三相200Vアース付き）及び制御用配線工事（AC単相100Vアース付き）を行うこと。

5 その他

(1) 購入物品は、新品の定置式であること。

(2) FF車検査時（45km/h以上）にチェーンでの固定が不要であること。

(3) 装置検査後、空気圧式かつ電気的操作でブレーキ等が働き、検査車両が基準器から退出できること。

(4) 駆動装置には過負荷防止機能を有すること。

(5) 塗装は、錆止め1回、上塗り2回とすること。